

# 脱サラで漁師に。 創意工夫で水揚げアップ

たけつ く ひでゆ き

長崎市新三重漁業協同組合 武次 秀幸さん

漁業歴 6年

武次さんは、素潜り漁業と刺網漁業を営まれています。

友人の紹介で漁業を始めましたが、漁師になって本当に良かったと思っています。なにより毎日の漁が楽しく、面白い。伊勢エビが50キロ獲れた時はオーパいでなく、船上で小躍りしました。漁師どっしは仲間であつても、操業場所や網の仕立てなど自分の創意工夫で水揚げが変わります。工夫した結果がどうなるか、これを見るのがまた楽しみです。漁業経験のない人がいきなり漁業を始めるのは技術、資金面等でハードルが高く、漁業を開始する時点で、漁業技術の習得だけでなく漁船や資材等の調達、運転資金の調達の方法をつけておく必要があります。このため私が所属する新三重漁協では漁業経験のない地区外者が漁協加入を希望する場合は、まずは資材や資金、漁業経験が比較的少なくてもやりやすい素潜り漁業の技術を取得させるようになっています。将来的には沿岸の共同漁業権内だけでなく、知事許可の固定式刺網やタチウオ等もしたいと思っていますが、一度操船を誤り転覆してエンジンをだめにしてしまったこともあるなど、まだまだ経験が浅く、海のことを良く知らないので、まずは現在の漁業でしっかりと足固めしたいと思っています。



武次秀幸さん



## 42歳 脱サラして、漁師修行開始

漁師になるため、市内手熊地区から新三重地区に移り住み、平成23年から漁協の潜水部会で1年間の素潜り漁業の研修を開始。

## 43歳 仲間から認められ、漁協の准組合員に

1年間の研修で素潜りの漁業技術を取得するとともに、潜水部会員から漁師としての適性を認められ、念願の漁師に。

## 46歳 正組合員になり、刺網漁業も開始

刺網漁業を開始し漁業を拡大、イセエビ等も採るようになる。昨年からはカキ養殖も開始。平成28年3月からは潜水部会の副会長を務めるなど、人望も厚く、地区に定着。

## 武次さんの操業スケジュール

(年間の操業スケジュール)

刺網漁業と素潜り漁業を行っていますが、各々の漁業種類で獲れる時期と獲れない時期があり、特に近場の漁場では沖合いの漁場と違って、単独の漁業だけでは年間を通して安定した漁獲を揚げるのが難しいので、複数の漁業を組み合わせるようにしています。

### 年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
素潜り			3月初旬									
刺網												
かき養殖												

素潜りの操業開始は毎年素潜り部会で決定。

### 操業時間(刺網の場合)

暗いうちから出港する人もいますが、私はまだ漁場を熟知してなく、沈み瀬等もあって怖いので夜明けとともに出港します。

漁場までは30分ぐらいで到着し、イセエビの場合は2時間程度あれば獲物を網から外せるため現場で行いますが、雑魚用の刺網は三重網なので大量に取れたときは網外しにかなりの時間がかかり、魚が弱って価格が低くなるため、揚網後網ごと生簀に入れ、帰港後に仲間の手を借りて網から外すようにしています。

大量に獲れたときなどは網外しに4~5時間掛かることもあります。魚を外し終えたら再び漁場に戻り網を入れて後帰港です。1日の操業が終わるのは、概ね午前11時ぐらいです。

## 漁業を目指す方のために

### 漁業を始める経費などはどの程度でしたか?

刺網と素潜りは漁場が近く大きな漁船が不要なため、使用漁船は船外機エンジンの小さなものですが、中古船を刺網を揚げるためのローラーなどを含め計60万円程度で、知合いの漁師さんから譲ってもらいました。

素潜りの着業資金はウエットスーツ3~4万円、鉛ベルト、水中眼鏡、フィン(足蹼)等で一式計10万円程度。ウエットスーツは痛みが早いので5年で3~4回程度交換しました。

刺網ではイセエビ用の網が62万円、雑魚用の網が40万円程度かかりました。

この他にも研修期間中の生活費が必要で、このため新三重に来るまで200万円程度あった預金を使ってしまいました。

### 漁業収入はどのくらいですか?

- 素潜りと刺網で概ね300万円。経費は手数料、網代、燃油費等で2~3万円/月。漁場が近く船も小さい(船外機船)ため、燃油費が殆ど掛からないので助かります。
- 素もぐりの水揚げ金額のうちウニ漁が200万円程度。ウニは割るのに手間がかかるため、現時点ではこの程度しかできませんが、アルバイト等(3~4時間程度)で人手の確保ができれば300万円程度は見込むことが可能です。
- 漁業の経費を差し引いた漁業収入(素潜り、刺網)は年間270万円程度です。
- この他にウニ駆除での収入が100万円/年程度あるため、年間総収入は370万円程度となっています。
- 生活費等の支出は15万円/月程度(年間概ね180万円)です。

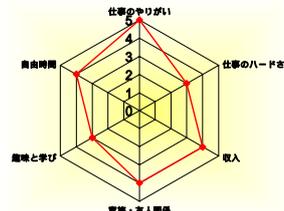
### 指導者からのアドバイス

### 新三重漁協 森口理事から

- 本気で漁師になる覚悟を持った人なら、地域としてもしっかり指導した上で受け入れたいと思います。
- 最近の若い人は指示待ちで引っ込み思案の人が多いようですが、人から教えてもらうのを待つのではなく、自ら疑問を持って先輩漁師に尋ねたり、創意工夫する人、きついことを率先してやるような人でないとものになりません。
- 漁師を目指す人の中には人付き合いが苦手なサラリーマンは務まらないからというような人もいますが、とんでもない思い違いです。自然相手の仕事だからこそ他の漁師との助け合いが必要で、漁師ほど人間関係をしっかりと築ける人でないと務まらないものはありませんよ。



### 武次さんの本音チャート



「漁業は自らの創意工夫で水揚げが大きく変わります。工夫した結果がはっきりと見えるのは、サラリーマンにはない楽しみです。」